

～ピアノとマリンバ、ヴァイオリンと～

タンゴミュージックで飾る 新春チャリティ・コンサート

2016.1.30 (土)



開演 13:30 (開場 13:00)

場所 折尾クリスチャン・チャーチ

八幡西区藤原2-12-6 / 093 - 692 - 9200

入場無料 (ただし東日本大震災復興のために捧げる自由献金あり)

薄田真 Makoto Susukida

岡山県出身。7才よりヴァイオリンを始める。関西高等学校、国立音楽大学卒業。山陽学生コンクール第一位。読売日本交響楽団団員として活躍。本拠地東京の他、大阪・名古屋・福岡等の地方公演や海外公演、また「読響 Symphonic Live “深夜の音楽会” (日本テレビ、BS日テレ) などのテレビ番組にも多数出演。オーケストラ活動の他に、ソロ・室内楽でも広く活躍中。近年は、東北支援コンサートシリーズを展開、都内でのチャリティ・コンサートの他、「すすきだ音楽隊」を率いて、岩手・宮城などで支援コンサートを開催している。

～曲目～

- ・ヴィヴァルディー：四季より”春”
- ・サン・サーンス：序奏とロンドカプリオーソ
- ・ロドリゲス：ラ・クンパルシエータ
- ・ピアソラ：鯨
- ・コンチネンタル・タンゴ・メドレー ほか

佐藤美由紀 Miyuki Sato

タンゴピアノを小松真知子氏に師事。大学在学中より「小松亮太とタンギスツ」の初代ピアニストとして全国各地でコンサートやライブ活動を行う。2004年タンゴ集団「El Fuelle(エル・フエジェ)」を結成。バンドネオン、ギター、ヴァイオリン、ベース、ダンスなどと共にライブ活動を精力的に行っている。

薄田真樹 Maki Susukida

東京藝術大学卒業後、フリー打楽器奏者として、ソロ・室内楽・オーケストラなど、幅広く活動。映画・CM・ゲーム音楽・ラジオ番組の録音やミュージカル・バレエ公演などに多数参加。ジョン・ケージの京都賞受賞の際「Musforsik」を日本初演。ヴァイオリン・フルート・オーボエ・ファゴット・ハーブ・オルガン・声楽・箏・三味線など、さまざまな楽器とのコラボレーションを試み、教会やギャラリー・病院など、身近な場所で聴く音楽会を全国各地で行う

演奏会后、CD販売、お茶会があります。
お子様連れも大丈夫です。お気軽にお出てください。